

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長
國分充
(公印省略)

附属学校教員の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

なお、本学では附属学校間の人事異動・交流を推進しているとともに、東京都教育委員会、横浜市教育委員会、杉並区教育委員会、さいたま市教育委員会及び5国立大学法人（筑波大学、お茶の水女子大学、東京大学、東京藝術大学、広島大学）との間で、人事交流協定を締結しております。この点につきましても、ご承知置き願います。

敬具

記

1. 勤務校	東京学芸大学附属高等学校
2. 公募教員の職名	教諭
3. 募集人員及び教科	1名（理科・地学）
4. 採用時期	令和5年4月1日付
5. 任期	なし
6. 給与	本学規則による。
7. 応募期限	令和4年12月12日（月）必着
8. 応募条件	① 高等学校教員免許状（理科）を有すること。また、中学校教員免許状（理科）を有することが望ましい。（取得見込みの場合は、取得見込み証明書が必要となります。） ② 大学又は大学院で地学の教科内容に関する分野を専攻した者であることが望ましい。 ③ 主に地学の授業を担当するが、他の科目（物理、化学、生物）のいずれかの授業も担当できることが望ましい。 ④ 生徒指導に力量があり、令和5年度から学級担任をすることに意欲があること。 ⑤ 高等学校又は中等教育学校での教職経験があることが望ましい。 ⑥ 教育実践及び教育研究の遂行に意欲があること。 ⑦ 林間学校（2500m級の登山）の引率、海外への引率が可能なこと。
9. 提出書類	① 履歴書（市販のもので可。写真貼付のこと。メールアドレスを記載すること） ② 教員免許状（写）（取得見込みの場合は、取得見込み証明書） ③ 教育研究活動の記録（研究論文・実践研究報告書・指導案等） 主なもの3点については、原本又は写しに200字程度の要旨（又は概要）を添付 ④ 小論文「東京学芸大学附属高等学校における私が取り組みたい理科教育」2000字程度
10. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業（授業観察を含む。）等により総合的に選考します。なお、選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。 ※ 専任としての教職経験がない方（期限付の任用は専任に含めない。）には、上記による選考の他、筆記試験（教職教養、専門科目）を実施します。
11. 面接予定日時	令和4年12月中旬～令和5年1月上旬 （詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。）
12. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
13. 応募書類送付先	〒154-0002 東京都世田谷区下馬4-1-5 東京学芸大学附属高等学校長宛

	（「教員応募書類在中（理科・地学）」と封筒に朱書きし，書留郵便で送付して下さい。応募書類は希望者のみに返却します。希望の場合は，返信用封筒（住所・氏名記入・切手貼付）を同封してください。）
14. 問合せ先	東京学芸大学附属高等学校 副校長 後藤貴裕 電話 03-3421-5151 FAX 03-3421-5152
15. ホームページアドレス	http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp
16. 備 考	本校の定年は60歳です。